

堅牢タブレット

LZ-WC08 シリーズオプション ユーザーズマニュアル

Logitech

目次

本書をお読みいただく前に	3
取り扱い上のご注意	3
製品を正しく使用するために	7
1. PC-LZWCLAN01(有線 LAN 拡張コネクタ)	11
2. PC-LZWCDTCR01(デスクトップクレードル)	13
3. PC-LZWCBT01(交換用バッテリー)	17
4. PC-LZWCBTCH01(バッテリー充電台)	19
5. PC-LZWCBCR01(バーコードリーダー)	22

■本書をお読みいただく前に

本書では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

- 本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管してください。
- 本書の内容の一部又は全部を無断で複製・転載することを禁止させていただきます。
- 本書の内容に関しては万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、弊社テクニカルサポートまでご連絡願います。
- 本書に記載されている機種名やソフトウェアのバージョンは本書作成時の情報です。最新情報については、弊社テクニカルサポートへお問い合わせください。
- 本書に記載の内容は、改良などのために予告なく変更する場合があります。
- 本書に基づいて運用した結果による損失、利益の逸失の請求等につきましては、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本書で指定された設定以外にした場合、動作保証外となる場合があります。
- 本書及びリカバリーディスクは、日本語表示を基本にしています。

Sorry. A RecoveryDisc and this reference manual are available in Japanese only.

■取扱い上のご注意

●本製品を正しく安全に使用するために

本書では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

●表示について

この「取扱い上のご注意」では以下のような表示（マークなど）を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。



危険

◀この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる可能性がある項目です。



警告

◀この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。



注意

◀この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。



◀三角のマークは、何かに注意しなければならないことを意味します。三角の中には注意する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは感電に注意しなければならないことを意味します。



◀丸に斜線のマークは、何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。



◀塗りつぶしの丸のマークは、何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中には行なわなければならない行為が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かななければならないことを意味します。

危険



●バッテリーを火中に投入したり、加熱したりしないでください。発熱・発火・破裂・爆発の原因となります。



●バッテリーに対してくぎなど尖ったもので刺さないでください。また、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。液漏れ・発熱・発火・破裂・感電の原因となります。



●バッテリーを火のそばや炎天下など、対応温度・環境以外で高温の場所での充電・使用・放置をしないでください。液漏れ・発熱・発火・破裂の原因となります。



●指定外のバッテリーパックを使用しないでください。製品指定外のバッテリーパックを使用しますと液漏れ・発熱・発火・破裂の原因となります。

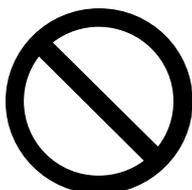


●バッテリーのプラス (+) とマイナス (-) を金属などで接触させないでください。
濡らしたり、ネックレス・ヘアピンなどの金属といっしょに持ち運んだり保管するとバッテリーの端子が接触し、感電・液漏れ・発熱・発火・破裂の原因となります。

警告



●本体内部に金属類を差し込まないでください。また、水や油などの液体が入らないように注意してください。故障・感電・火災の原因となります。
※万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り弊社テクニカルサポートにご相談ください。



●本体の上に重量物を置かないでください。故障の原因となります。



●高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所、ほこりの多い場所での使用や保管は避けてください。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって感電・故障・火災の原因となります。

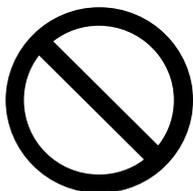


●各コネクタとの接続を間違わないようご注意ください。誤ったコネクタや向きを間違えて無理に差し込みますと破損や故障の原因となります。

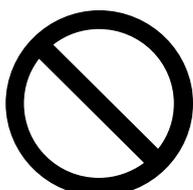


●本製品は静電気に影響を受ける部品が搭載されています。コネクタの接点部分やポートなどに素手で触れないでください。故障や誤動作の原因となります。

警告



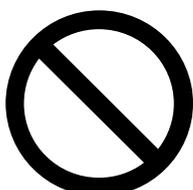
●本製品を引火性ガスの発生する場所で使用したり、置いたりしないでください。火災の原因となります。



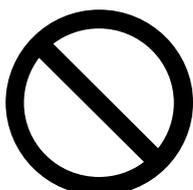
●本製品を油煙や腐食性ガスが発生する環境で使用・保管しないでください。故障の原因となります。



●本製品を高温または低温環境下で使用した後に触れる際には手袋などを使用して触れる様にしてください。けがややけどの原因となります。



●動作温度範囲内であっても、急激な温度変化にさらさないでください。故障の原因となります。



●梱包に使用している袋類は、お子様の手の届く所に置かないでください。口に入れたり、頭にかぶったりすると、窒息の原因となります。



●濡れた手で本製品を扱わないでください。感電の原因となります。



警告



●本製品を使用する場合には正しい向きで設置してください。転倒により、ケガの原因や本製品の破損の原因となります。



●本製品は絶対に分解・改造しないでください。感電や故障の原因となります。分解の必要が生じた場合は弊社テクニカルサポートにご相談ください。

注意



●本体が汚れた場合は必ず電源を切ってから、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませ軽くふいてください。(本体内に垂れ落ちるほど含ませないよう気をつけてください) 揮発性の薬品(ベンジン・シンナーなど)を用いますと、変形や変色の原因となります。



●本製品は、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用や保管は避けてください。故障の原因となります。また、本製品が振動により落下することでのけがの原因となります。



●本製品には、バッテリーなど消耗品が含まれています。消耗品は使用環境・使用時間・時間の経過に伴って劣化・消耗し、動作が不安定になる原因となります。本製品を安定してお使い続けていただくためには、一定の期間で消耗品の交換をお客様にておこなってください。



●本製品をラジオ・テレビ等の近くで使用しますと、ノイズを与える事があります。また、近くに強い電磁波を発生する装置があると本製品が誤動作する可能性があります。必ず離してご使用ください。



●本製品にはバッテリー(二次電池)が搭載されています。バッテリーは電池の特性により、劣化に伴って膨張する事があります。膨張したバッテリーをそのまま利用すると本体の故障の原因となります。速やかに新しいバッテリーパックに交換するか、お客様にてバッテリー交換ができない機種の場合は弊社テクニカルサポートまでバッテリー交換の依頼を行ってください。なお、バッテリーは消耗品ですので、交換は保証期間内でも有償となります。

■製品を正しく使用するために

- 本製品の仕様、デザイン等は、製品改良などのために予告なく変更する場合があります。
- 本製品を運用した結果による損失、利益の逸失の請求等につきましては、弊社ではいかなる責任も負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存したデータについては、理由を問わず一切の保証はいたしかねます。誤操作、落雷などの自然災害、経年劣化や不慮の事故等による製品故障に備え、重要なデータはあらかじめバックアップ（データの複製）をお願いします。
- 本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等）への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。
- 本製品の仕様は、搭載されたハードウェア・ソフトウェアの機能が全て使用できる事を保証するものではありません。また、本製品に接続した全ての機器の動作を保証するものではありません。
- 本製品は日本国内仕様です。海外での使用に関して弊社ではいかなる責任も負いかねます。また弊社では海外使用に関するサービス・サポートは一切行っておりません。
- 通風孔や、各コネクタのチリ・ホコリ等は定期的に取り除いてください。
- 本製品の寿命は1日8時間、1週間5日稼働で約5年です。

■お問い合わせ窓口

技術的なお問い合わせ（テクニカルサポート）、修理受付窓口に関しては、タブレットPC本体添付の保証書に記載されています。

■保証と修理について

- 保証期間はご購入日より1年間無償保証です。
- 修理を依頼される場合、修理品については、弊社修理受付窓口にお送りいただくかお求めいただいた販売店へご相談ください。故障かどうか判断がつかない場合は、弊社テクニカルサポートにお問い合わせください。
- 保証期間中の修理につきましては、タブレットPC本体添付の保証書に記載の規定に従い修理いたします。保証期間終了後の修理につきましては、お客様のご要望により有償修理しています。ただし、製品終息後の経過期間によっては、部品確保等の問題から修理できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）の最低保有期間は、製品出荷後約5年間です。（保有期間内でも、互換パーツでの修理や修理に代わって同等品へ交換する場合があります。）

■ 本製品使用上のご注意

- 高温環境で継続的に使用すると製品寿命が短くなります。
- 本製品は経年劣化や設置場所により、色落ち・変色等が発生する可能性があります、製品の使用に影響ありません。
- 本製品の特殊環境性能（耐衝撃落下性能、耐振動性能、防塵防滴性能等）は製品の無破損、無故障を保証するものではありません。
- オプション品の取付や本体の固定でネジを使用する際は、マニュアルに記載のネジ径で、ネジ穴深さを超えない長さのネジを使用してください。ネジ穴深さを超えるネジを使用するとネジが本体内に突き抜け、破損する可能性があります。十分にご注意ください。
- 本製品を消毒・清掃するには以下の薬剤を柔らかい布にしみこませ、本体を拭う様にして消毒してください。また、薬剤の使用に関しては、当該薬剤の使用用途・注意事項をご確認のうえ、ご使用ください。
 - ※ 電極部の消毒・清掃には下記薬剤を使用しないでください。
 - ・イソプロピルアルコール（70%）
 - ・エタノール（75%）

1. PC-LZWCLAN01(有線 LAN 拡張コネクタ)

使用上のご注意

- LZ-WC08 シリーズに拡張コネクタを取り付ける際は、しっかり最後まで押し込んでからネジ締めしてください。
- LZ-WC08 シリーズの拡張コネクタスロットは、何もつけない状態では使用しないでください。必ず、拡張コネクタカバーか、各種拡張コネクタを取り付けた状態でご使用ください。
- 拡張コネクタカバーを取り外した状態では、製品の角が鋭くなります。ケガにはご注意ください。

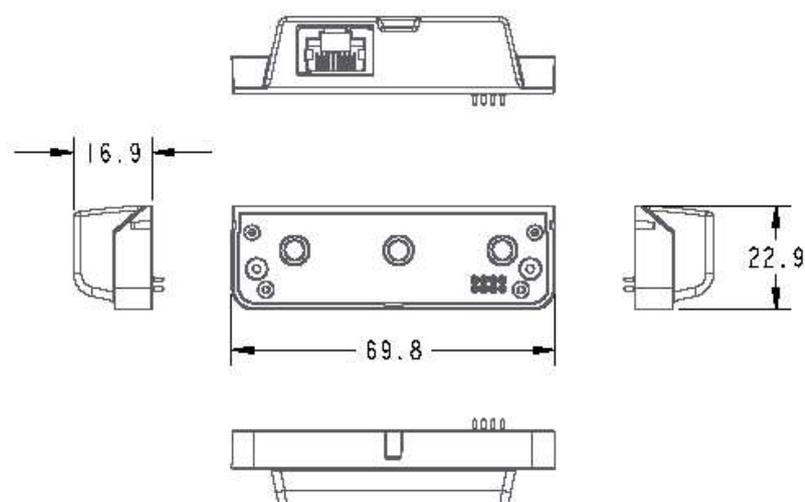
仕様

筐体色	黒
防塵防滴	無し
落下耐性	無し
I/O ポート	有線 LAN コネクタ (RJ-45) × 1 (10/100Mbps)
使用環境	動作時 温度：-10~50℃ 湿度：20~90% (ただし、結露無きこと) 非動作時 温度：-20~60℃ 湿度：20~90% (ただし、結露無きこと)
外形寸法	幅 69.8 × 高さ 22.9 × 奥行 16.9mm (突起物含まず)
重量	15.7g

付属品一覧

プラスネジ (M2) 2 個	本製品を LZ-WC08 に取り付けるのに使用するネジの予備
----------------	--------------------------------

寸法図

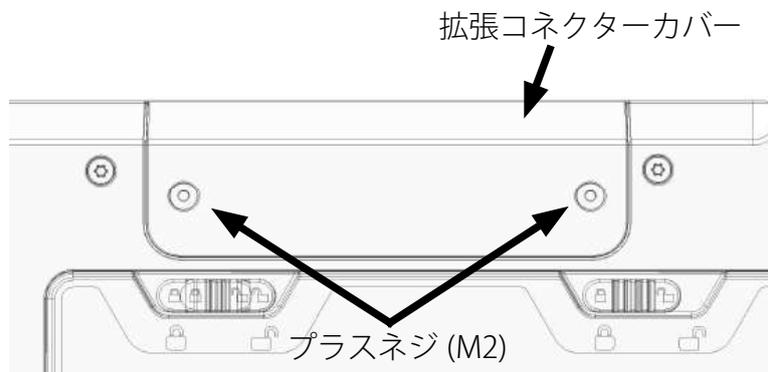


PC-LZWCLAN01 取り付け手順

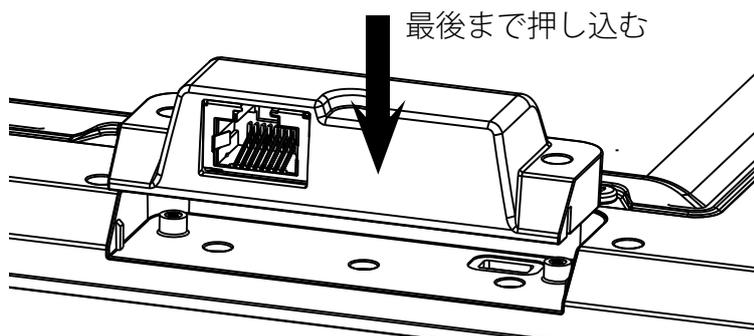
【事前準備】

- ・ PC-LZWCLAN01 本体 1 個
- ・ プラスドライバー (M2) 1 個 ※お客様にて事前にご準備願います。

(1) LZ-WC08 シリーズのタブレットに標準で取り付けられている拡張コネクタカバーを取り外します。使用しているネジはプラスネジの M2 サイズです。サイズが合ったプラスドライバーをご使用ください。



(2) 下図の様な向きで PC-LZWCLAN01 をタブレットに取り付けます。この際に PC-LZWCLAN01 が進まなくなるまで、しっかり最後まで押し込んでください。



(3) 最後に (1) で取り外したプラスネジを使用し、2 か所をネジ留めしてください。

2. PC-LZWCDTCR01(デスクトップクレードル)

使用上のご注意

- LZ-WC08 シリーズ以外のタブレットをデスクトップクレードルに接続しないでください。故障の原因となります。
- タブレットをデスクトップクレードルに着脱する際は、正面から両手で着脱してください。
- デスクトップクレードルにはタブレット本体推奨の AC アダプターをご使用ください。それ以外を使用されますと故障の原因となります。
- デスクトップクレードルの各機能は、AC アダプターで電力を供給しなければご使用になれません。
- デスクトップクレードルにタブレットを装着すると、ディスプレイを繋いでいない状態でも、タブレットはマルチディスプレイとして認識します。ご使用になるアプリケーションの動作への影響につきましては、事前に検証いただくことをお勧めします。
- 水滴等がピンへ触れると故障の原因になりますのでタブレット装着・脱着する際には、水滴等を拭き取った上で行ってください。

仕様

筐体色	黒
防塵・防滴	無し
電源	USB Type-C™ (45W 以上 USB PD 正規認証品) ※本製品には AC アダプターは添付しません。
I/O ポート	USB 2.0(Type-A) ポート× 2 (背面× 2) 有線 LAN コネクター (RJ-45) × 1 (10/100Mbps) VGA ポート× 1 (800 × 600, 1280 × 600, 1280 × 800)
使用環境	動作時 温度：0~40℃ 湿度：20~90% (ただし、結露無きこと) 非動作時 温度：-20~60℃ 湿度：20~90% (ただし、結露無きこと)
外形寸法	幅 239.3 × 高さ 175.9 × 奥行 153.5 mm (突起物含まず)
重量	865g

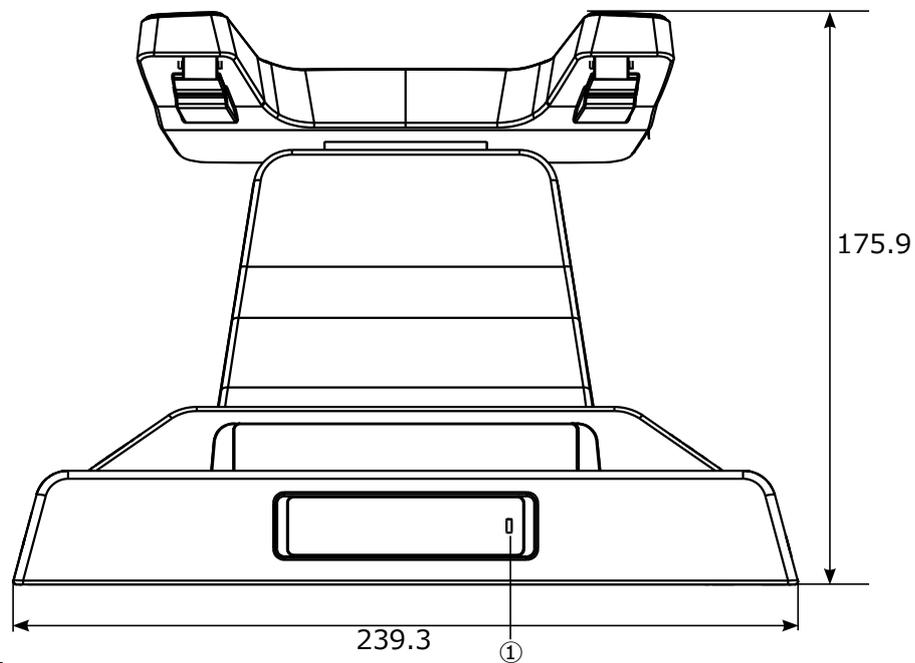
付属品一覧

付属品無し

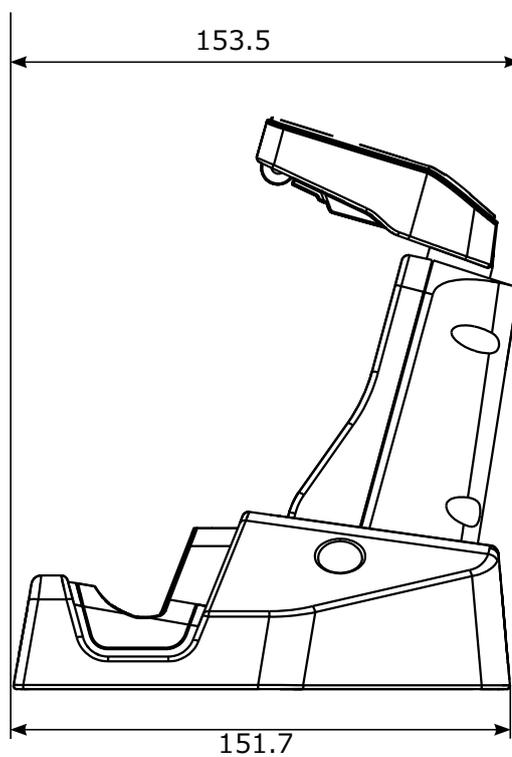
各部名称と機能、寸法

Unit : mm

正面

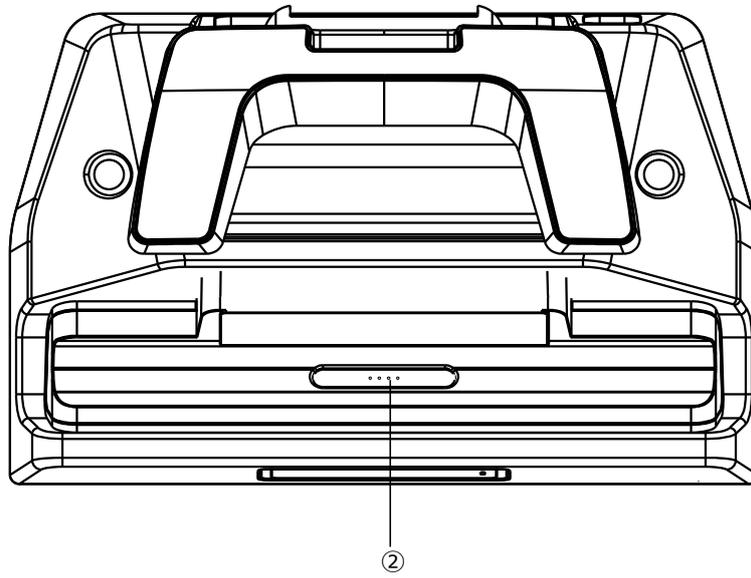


右側面

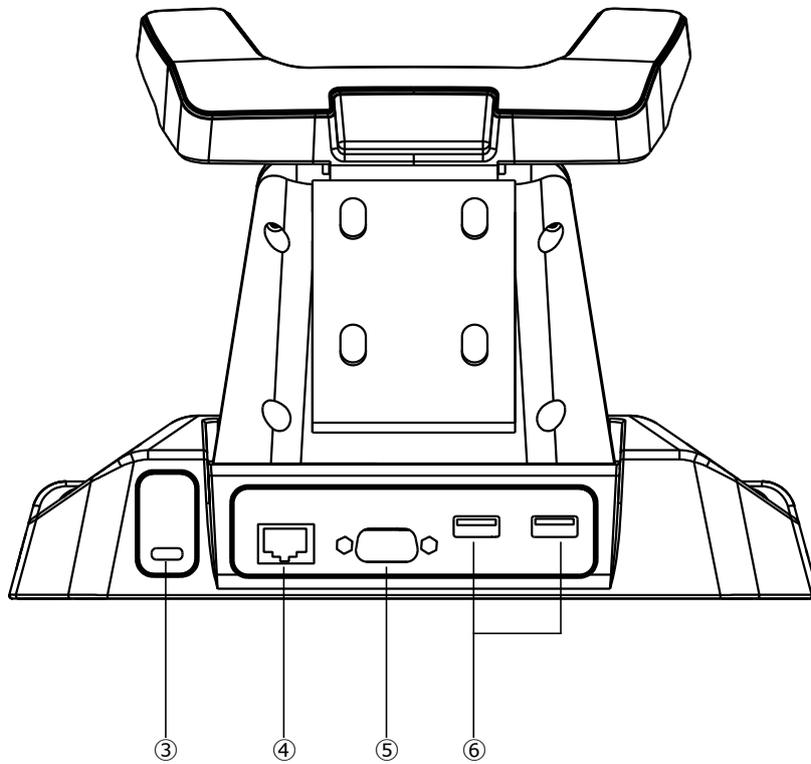


天面

Unit : mm

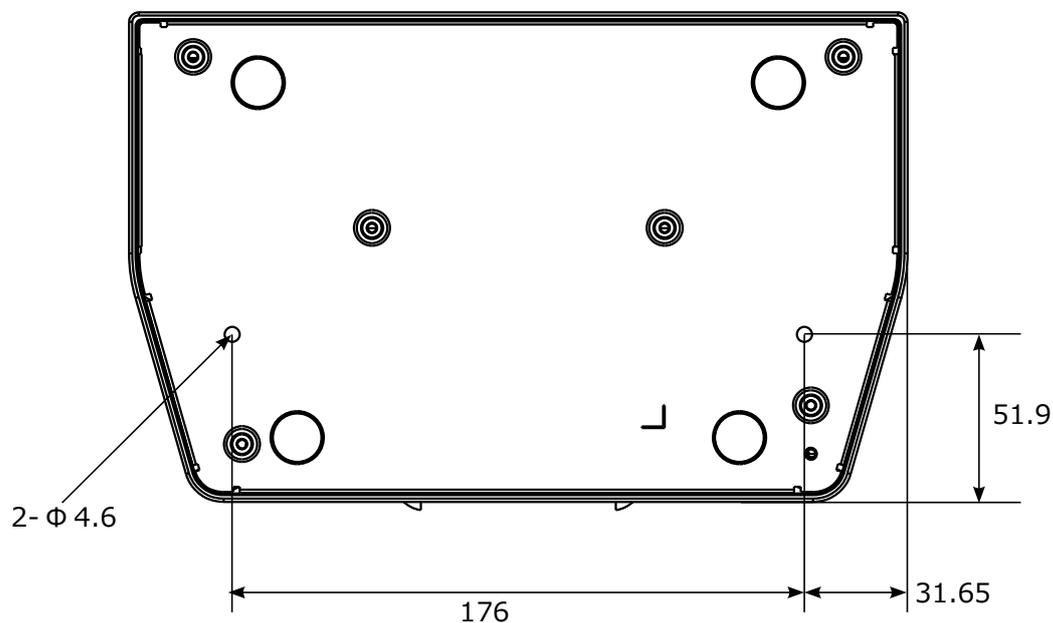


背面



底面

Unit : mm



番号	名称	説明
1	タブレット接続ランプ	タブレットが正しく接続されると、緑色に点灯します。
2	タブレット接続コネクタ	デスクトップクレードルとタブレットを接続します。
3	電源コネクタ	45W 以上の USB Type-C™ PD 正規認証品の AC アダプターを接続して電力を供給します。
4	有線 LAN コネクタ	有線 LAN ケーブルを接続します。
5	VGA コネクタ	外部モニターと接続します。
6	USB2.0 ポート (2 ポート)	USB 機器と接続します。

3. PC-LZWCBT01(交換用バッテリー)

使用上のご注意

- LZ-WC08 シリーズ以外のタブレットに本製品を装着しないでください。故障の原因となります。
- 本製品を充電する場合は、弊社指定の充電方法で充電ください。
LZ-WC08 シリーズのタブレットに装着し、充電する。
バッテリー充電台 (PC-LZWCBTCH01) に接続し、充電する。
- 本製品に変形・膨張・異臭・異音・漏出・その他の異常が見られる場合には、絶対に使用および充電しないでください。そのまま使用または充電されますと事故の原因となります。
- 長期間使用せずに保管する場合は、バッテリーパックを取り外した状態で保管してください。
- タブレットにバッテリーを装着している場合は2ヶ月に1度、取り外したバッテリーパックは6ヶ月に1度の充電を行ってください。充電がされない場合、故障の原因になります。
- 長期間充電されなかったバッテリーは完全放電状態になります。完全放電されたバッテリーは通常よりも充電に時間がかかる場合があります。また、完全放電のままバッテリーを放置していると、故障の原因にもなります。
- バッテリーは消耗品であり、充放電を繰り返すことで徐々に劣化し、場合によってはバッテリーが膨らむことがあります。バッテリーが膨らんでいるなどの異常が見られる場合は、すぐに使用を中止していただき修理センターなどへご相談ください。バッテリーの膨らんでいる状態で使用を続けることにより別の箇所に破損が発生した場合は、有償修理となります。

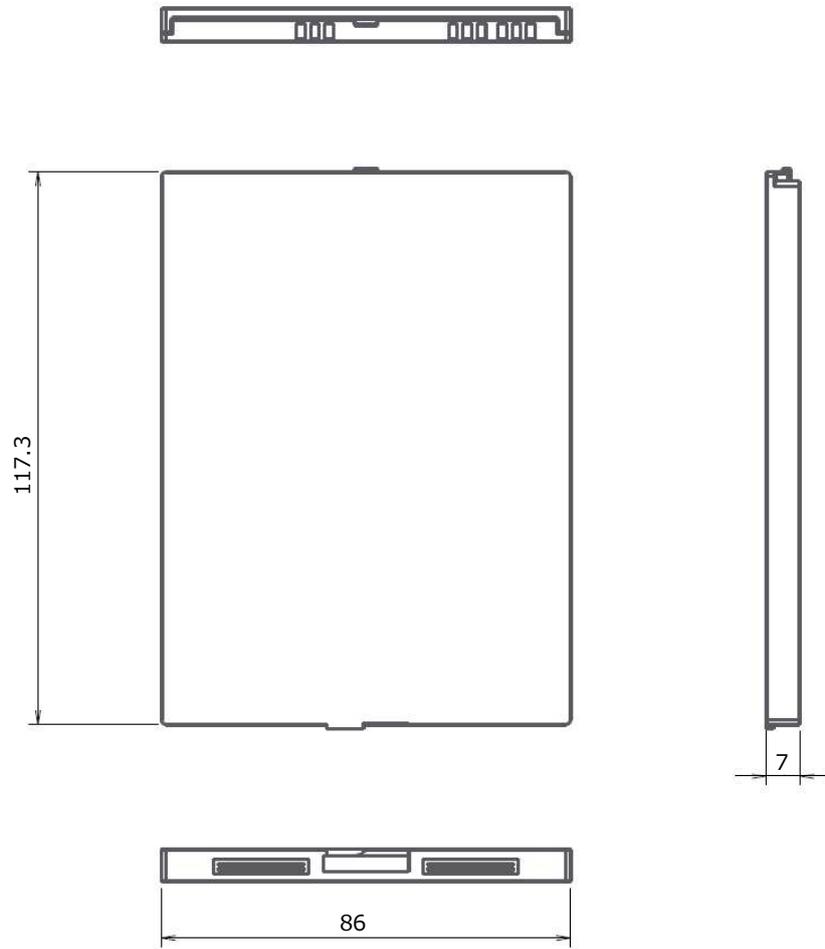
仕様

筐体色	黒
防塵・防滴	IP65(タブレット PC に装着時)
使用環境	動作時 タブレット PC、バッテリー充電台の使用環境に準ずる 非動作時 温度：-20~60℃ 湿度：20~90% (ただし、結露無きこと)
外形寸法	幅 86 ×高さ 117.3 ×厚さ 7 mm (突起物含まず)
重量	157g

付属品一覧

付属品無し

寸法図



4. PC-LZWCBTCH01(バッテリー充電台)

使用上のご注意

- 使用する電源は、45W 以上の USB PD (Power delivery) 正規認証 AC アダプターをご使用ください。
- LZ-WC08 シリーズ以外のバッテリーをバッテリー充電台に接続しないでください。故障の原因となります。
- バッテリーを接続する時は、バッテリー充電台の奥までしっかりと差し込んでください。奥まで差し込まないと、充電されない場合があります。
- バッテリーを取り外すときはバッテリーをまっすぐ上方向に引っ張り取外してください。上方向以外に無理な力を加えますと故障の原因となります。
- バッテリー残量が 100% まで達すると、バッテリーの充電を停止します。その後、バッテリー残量が 80% 以下になるまで充電を再開しない仕様となっております。これはバッテリーの劣化を抑制するための仕様です。
- 本製品にはバッテリーケアモード機能が搭載されておりません。そのため、タブレット PC 本体でバッテリーをバッテリーケアモードに設定しても、本製品ではそのモードでの充電はされませんのでご注意ください。

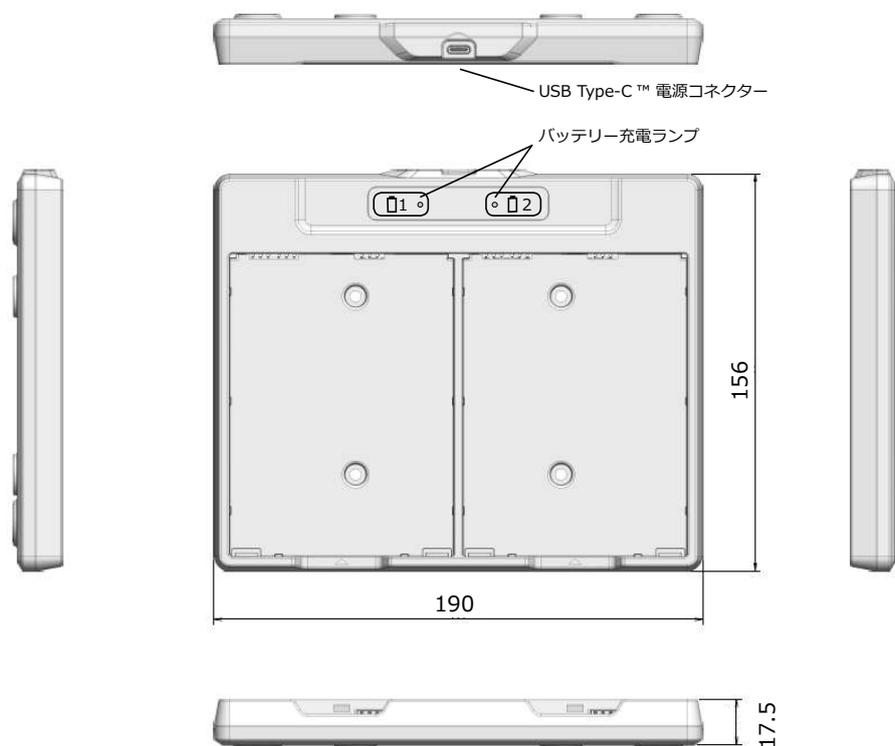
仕様

筐体色	黒
防塵・防滴	なし
電源	USB Type-C™ (45W 以上 USB PD 正規認証品) ※本製品には AC アダプターは添付しません。
充電時間	約 5 時間
使用環境	動作時 温度：0~40℃ 湿度：20~90% (ただし、結露無きこと) 非動作時 温度：-20~60℃ 湿度：20~90% (ただし、結露無きこと)
外形寸法	幅 190 ×高さ 17.5 ×奥行 156 mm (突起物含まず)
重量	240g

付属品一覧

付属品無し

寸法図



バッテリー充電ランプ

充電ランプにより、バッテリー充電の状態を確認することができます。

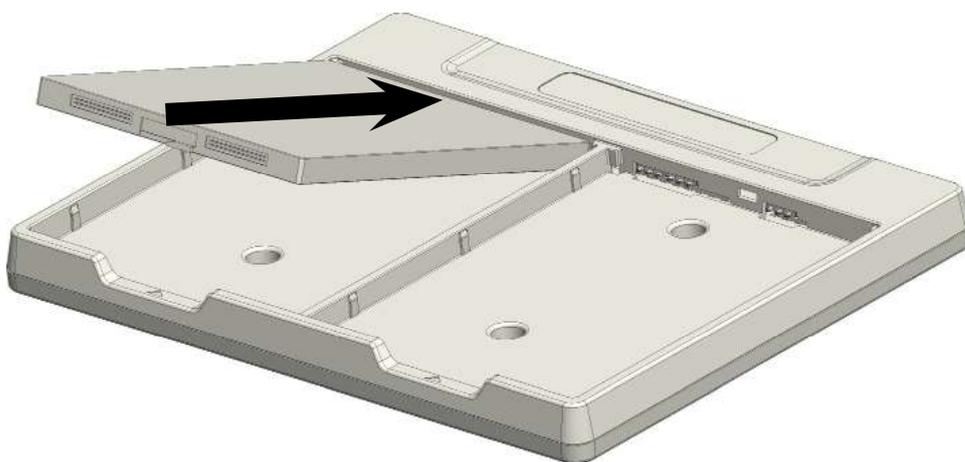
充電ランプ状態	説明
緑点灯	充電終了
赤点灯	充電中
消灯	バッテリー無し
緑点滅	充電制限機能により充電停止中

充電制限機能について

充電台で動作環境温度（0℃～40℃）を超える環境でバッテリーを充電する場合、保護のため、バッテリーへの充電を制限する「充電制限機能」が働くことがあります。
充電制限中は、充電台の充電ランプが点滅（緑色）し、バッテリーが充電されません。

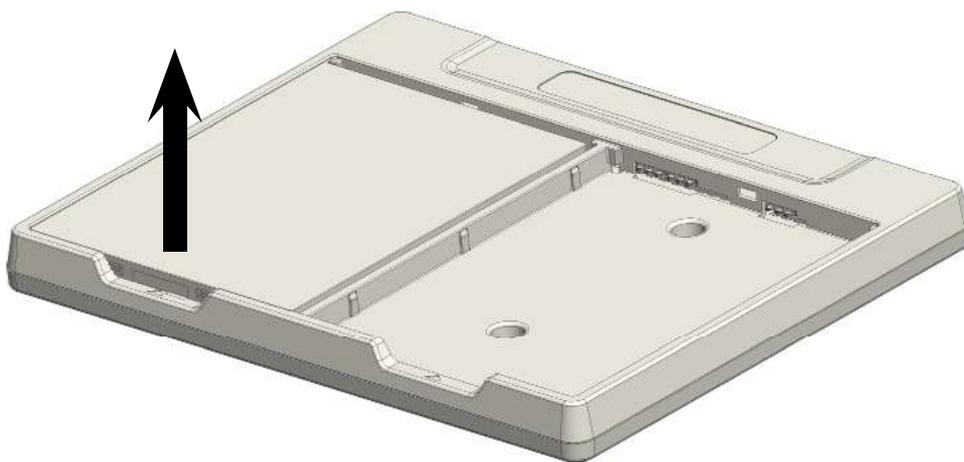
バッテリー取り付け手順

(1) バッテリーをバッテリー端子側に差しこみながら装着します。バッテリーは、バッテリー充電台の奥までしっかりと差し込んでください。奥まで差し込まないと、充電されない場合があります。



バッテリー取り外し手順

(1) バッテリーを取り外すときはバッテリーをまっすぐ上方向に引っ張り取外してください。上方向以外に無理な力を加えますと故障の原因となります。



5. PC-LZWCB01(バーコードリーダー)

使用上のご注意

- LZ-WC08 シリーズにバーコードリーダーを取り付ける際は、しっかり最後まで押し込んでからネジ締めしてください。
- LZ-WC08 シリーズの拡張コネクタースロットは、何もつけない状態では使用しないでください。必ず、拡張コネクタカバーか、バーコードリーダーを取り付けた状態でご使用ください。
- バーコードリーダーをタブレットに取り付けた状態で落下したとき、バーコードリーダーが破損する可能性がありますのでご注意ください。
- スキャン部 LED の光を肉眼で見たり、他人の顔あるいは目に向けて照射したりしないでください。
- スキャン部レンズが汚れていると、バーコードの読み取り性能が低下するなどの影響が生じます。ほこりや汚れがついている場合は柔らかい布に水または中性洗剤を含ませ軽くふいてください。

仕様

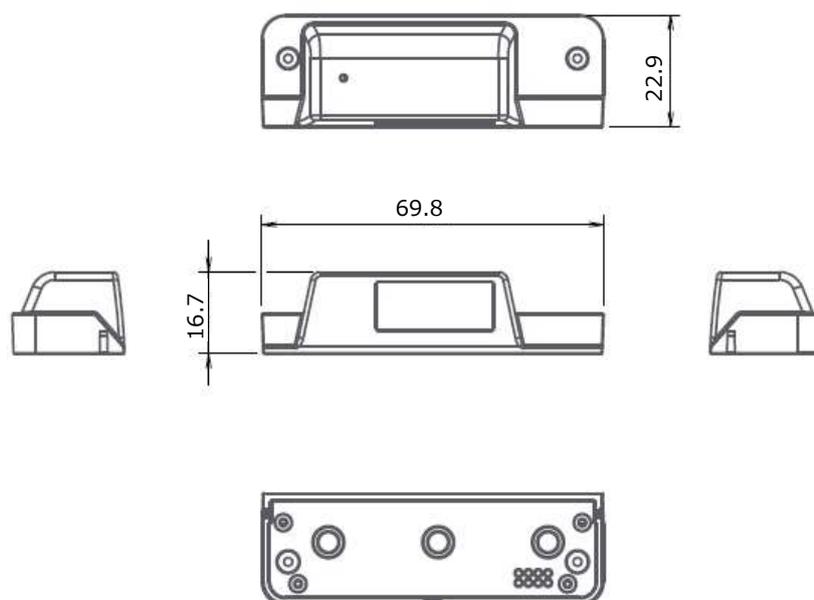
筐体色	黒
防塵・防滴	非対応
耐落下衝撃	非対応
読み取り仕様	センサー：CMOS センサー、640 × 480 ピクセル、60FPS 照準：レッドドット LED、630nm イルミネーション：ワームホワイト LED、CCT 3000K
使用環境	動作時 温度：-10~50℃ 湿度：20~90% (ただし、結露無きこと) 非動作時 温度：-20~60℃ 湿度：20~90% (ただし、結露無きこと)
工場出荷状態で読み取り可能なコード	Codabar, Code 128, GS1-128, Code 39, Code 93, Datamatrix, Interleaved 2 of 5, PDF417, GS1 Databar, GS1 Databar Limited, GS1 Databar Expanded, UPC-A, UPC-E, EAN/JAN-8, EAN/JAN-13, Aztec, Code 32 Pharmaceutical, GS1 Composite Codes, GS1 DataBar Omnidirectional, NEC 2 of 5
設定変更によって読み取り可能なコード	Codablock A, Codablock F, Code 11, ISBT 128, GS1 Composite Codes, Matrix 2 of 5, Maxicode, MicroPDF417, MSI, Telepen, UPC-E0, UPC-E1, TLC 39, HanXin, Australian Post, Japan Post, Planet, Postnet, IATA Code 2 of 5, Industrial 2 of 5, Grid Matrix, Dot Code, China Post(Hong Kong 2 of 5), Korea Post, KIX Post
外形寸法	幅 69.8 × 高さ 16.7 × 奥行 22.9 mm (突起物含まず)
重量	18.5g

" 設定変更によって読み取り可能なコード " を使用するためにはカスタマイズが必要となります。サポートを希望される場合はタブレット製品添付の保証書に記載されているテクニカルサポートまでお問い合わせください。

付属品一覧

プラスネジ (M2) 2 個	本製品を LZ-WC08 に取り付けるのに使用するネジの予備
----------------	--------------------------------

寸法図

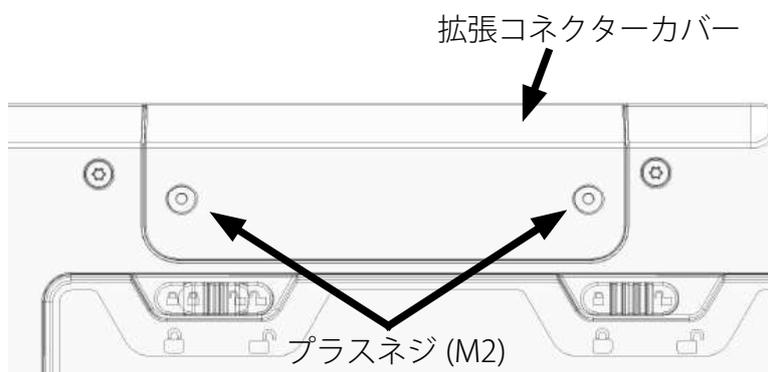


バーコードリーダー取り付け手順

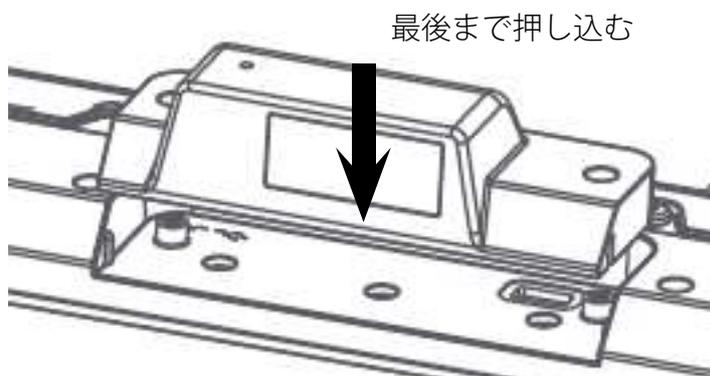
【事前準備】

- ・ PC-LZWBCR01 本体 1 個
- ・ プラスドライバー (M2) 1 個 ※お客様にて事前にご準備願います。

(1) LZ-WC08 シリーズのタブレットに標準で取り付けてある拡張コネクタカバーを取り外します。使用しているネジはプラスネジの M2 サイズです。サイズが合ったプラスドライバーをご使用ください。



(2) 下図の様な向きで PC-LZWBCR01 をタブレットに取り付けます。この際に PC-LZWBCR01 が進まなくなるまで、しっかり最後まで押し込んでください。



(3) 最後に (1) で取り外したプラスネジを使用し、2 か所をネジ留めしてください。

バーコードリーダー設定方法

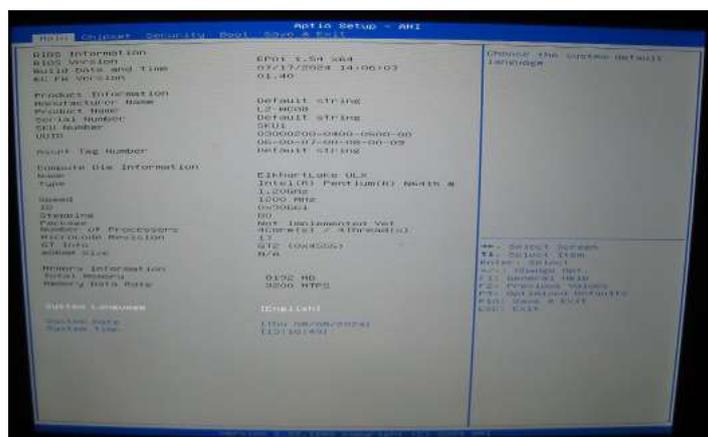
LZ-WC08 シリーズ タブレットでバーコードリーダーを使用するには、タブレット本体の BIOS、EC FW が対応バージョン以降である必要があります。万が一、対応したバージョンの FW ではない場合 FW のアップデートが必要となりますので、タブレット製品に添付の保証書に記載されているテクニカルサポートまでお問い合わせください。

◇バーコードリーダー対応 BIOS・EC FW バージョン

BIOS : Ver 1.54 以降
EC FW : Ver 01.40 以降

◇BIOS・EC FW のバージョン確認方法

1. タブレットにキーボードを接続して、電源ボタンを押して起動します。
2. 「Logitec ロゴ」が画面に表示されたら、「Del」キーを何度か押して BIOS 設定画面に入ります。
3. 「Main」>「BIOS Version」、「EC FW Version」で表示されているバージョン番号が対応バージョン以降であることを確認します。
4. 電源ボタンを1度押してタブレットをシャットダウンします。



BIOS 設定画面

◇ BIOS 設定の変更手順

BIOS 設定の変更手順は「LZ-WC08 シリーズ ユーザーズマニュアル」の「その他の機能」を参照ください。各ファンクションボタンの位置は「LZ-WC08 シリーズ ユーザーズマニュアル」の「2. 各部の名称」を参照ください。

設定と機能

名前	詳細項目	値	説明
Barcode key	"Boot" > "Barcode Configuration"	Disable (初期設定)	バーコードリーダー機能を無効にします。
		F1/F2/F3/F4	バーコードリーダー機能を有効にして任意のファンクションボタンに "スキャンボタン" を設定します。 F1 ファンクションボタン 1 に "スキャンボタン" を設定します。 F2 ファンクションボタン 2 に "スキャンボタン" を設定します。 F3 ファンクションボタン 3 に "スキャンボタン" を設定します。 F4 ファンクションボタン 4 に "スキャンボタン" を設定します。 ※同じファンクションボタンに「Logitech ユーティリティ」・「Ctrl + Alt + Del mode」 「バーコードリーダー」の機能を割り当てた場合、「バーコードリーダー」の機能が優先的に設定され、他の機能は使用できません。
Barcode Mode	"Boot" > "Barcode Configuration"	Manual mode (初期設定)	設定したファンクションボタンを押している間 "スキャン ON" となります。ボタンを離すまたはバーコードが読み取れた場合 "スキャン OFF" となります。
		Auto mode	設定したファンクションボタンを 1 度押すと "スキャン ON" となります。30 秒バーコードを読み取れなかった場合またはバーコードが読み取れた場合 "スキャン OFF" となります。

MEMO

Logitech 堅牢タブレット・ユーザーズマニュアル
2024年9月 3版 66003097 ユーザーズマニュアル LZ-WC08 シリーズオプション Manual V03
製造元：ロジテック INA ソリューションズ株式会社
